

第51回 日本芸術療法学会 プログラム

大会テーマ 「表現の根源－表現を支えるもの－」

1 日目 2019年10月19日 (土)

9 : 00～	受付	
9 : 30～	開会式	
9 : 40～	演題 1	老年期発症した事例へのコラージュ療法 ～老年期発達課題を通して～
	演題 2	コラージュ表現における開閉「めぐり」の意味 ～思春期・青年期と統合失調症の表現から～
	演題 3	集団美術治療プログラムが統合失調症者の自我尊重感に与える効果
	演題 4	スクイグル法における自発的付け足しの意味と発生過程
	演題 5	人物二人法に示される共同相互存在 -臨床応用例から「二人」の意味をたどる-
	演題 6	統合HTPに及ぼす黄黒交互彩色法の効果について
11 : 50～	昼休み (理事・評議員合同会議)	
12 : 50～	総会	
13 : 30～	演題 7	ブラックライト点灯下における生理・心理的变化について
	演題 8	軽度発達障碍の青年期における少女的退却
	演題 9	カウンセリング経過における芸術療法の位置づけ： 成人脳炎後てんかん患者における検討
	演題 1 0	小児医療における芸術療法
	演題 1 1	増野式サイコドラマはなぜ参加者の魂を揺さぶるのか？ -その特徴と効果についての実存分析的視点からの考察-
	演題 1 2	増野式サイコドラマは参加者にどのように有効なのか？ -「継承」とは何か-
	演題 1 3	バウム 3 枚法「夢の木」の世界
	演題 1 4	精神病圏の方との芸術療法に関する一考察
	演題 1 5	エドヴァルド・ムンクが描いた樹、印された傷痕 芸術表現による心の病の回復と人間成長の可能性-バウムテストによる考察
	演題 1 6	モザイクセラピー・「学校モザイクⅡ」 ～分割制作がもたらしたもの～
	演題 1 7	夢を語ること
	演題 1 8	Art Brutとは何か
18 : 00～	懇親会	